

演習7-1

レンジパーティション

時系列のデータに対して、年や月など日付を条件にアクセスしたい場合に有効である。

ただし、時系列でパーティショニングした場合、2020年から2021年までといったパーティションが存在しても、2021年から2022年までのパーティションが存在しないというケースが考えられる。その場合、2021年から2022年までのデータを格納できなくなるため、存在しない期間のパーティションを作るなどの作業が必要になるといった欠点がある。

リストパーティション

地域、部署など不連続なデータを任意の値でグループ化したい場合に有効である。

ただし、都道府県であれば、47個に分割できるが、人口の多い東京都のパーティションは他県よりデータが大きくなるなど、パーティション間の偏りが生じやすいといった欠点がある。

ハッシュパーティション

テーブルをほぼ均等に振り分けることで、特定のテーブルへのアクセス集中を回避したいときに有効である。ただし、範囲検索を実行することができない。